



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年7月21日

上場会社名 株式会社 植松商会

上場取引所 東

コード番号 9914

URL <http://www.uem-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植松 誠一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 阿部 智

(TEL) 022(232)5171

四半期報告書提出予定日 2021年7月30日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の業績 (2021年3月21日～2021年6月20日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,563	23.4	17	—	34	—	19	—
2021年3月期第1四半期	1,266	△25.9	△29	—	△18	—	△30	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	8.34	—
2021年3月期第1四半期	△13.17	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	4,579	2,859	62.4	1,250.56
2021年3月期	4,471	2,869	64.2	1,255.15

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 2,859百万円 2021年3月期 2,869百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2022年3月期	—				
2022年3月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の業績予想 (2021年3月21日～2022年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,022	26.0	16	—	43	—	22	—	9.62
通期	6,000	17.8	20	—	70	—	37	—	16.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	2,340,000株	2021年3月期	2,340,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	53,513株	2021年3月期	53,513株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	2,286,487株	2021年3月期1Q	2,286,487株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間延長や対象地域の追加・拡大など、収束の見通しが立たず、厳しい状況で推移しました。国内でのワクチン接種の開始や一部の経済活動に持ち直しの動きが見られるなど明るい材料も見られるものの、新たな変異株の拡散が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当機械工具業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による企業活動が制限される中で、海外経済の回復を受けて輸出の急増とともに自動車、電子部品関連の製造業の稼働率が向上するなど一部の業種で回復の動きが見られるものの、原材料価格の上昇や半導体不足による生産の停滞などの下振れリスクが懸念されており、先行きの不透明感が強まっている状況となっております。

このような状況のもと、当社は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に考えたうえで、売上の回復を図り、営業の効率化及び採算性を目的とした営業所の統合やあらゆる角度から利益創出に向けた対策に取り組んでまいりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響は前年に引き続き営業活動の制約や展示会等の中止による十分な営業活動が行えない厳しい状況が継続しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,563百万円（前年同期比23.4%増）となりました。利益面では、増収によるもののほか経費削減効果から、営業利益17百万円（前年同期は営業損失29百万円）、経常利益34百万円（前年同期は経常損失18百万円）、四半期純利益19百万円（前年同期は四半期純損失30百万円）となりました。

取扱商品別売上高の内訳は、下記のとおりです。

商 品 分 類	売 上 高	前 年 同 期 比 増 減 率
機 械	49百万円	74.4%
工 具	426百万円	30.0%
産 機	764百万円	22.9%
伝 導 機 器	176百万円	38.5%
そ の 他	146百万円	△8.8%
合 計	1,563百万円	23.4%

なお、セグメントについては、当社は機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりです。

(資産)

総資産は、4,579百万円となり前事業年度末に比べ、107百万円増加しました。この主な要因は、流動資産において、現金及び預金が91百万円減少しましたが、一方で、売上高の増加に伴い、電子記録債権が119百万円増加、受取手形及び売掛金が67百万円増加、商品が40百万円増加となりました。有価固定資産と無形固定資産については、新たな増加はなく減価償却による減少3百万円となりました。投資その他の資産においては、投資有価証券が時価評価の低下により20百万円の減少となりました。

(負債)

負債合計は、1,720百万円となり前事業年度末に比べ、118百万円増加しました。この主な要因は、流動負債において、電子記録債務が61百万円、支払手形及び買掛金53百万円がそれぞれ増加となりました。

(純資産)

純資産は、2,859百万円となり前事業年度末に比べ、10百万円減少しました。主な要因は、四半期純利益の計上が19百万円ありましたが、配当金の支払い11百万円と、その他有価証券評価差額金の減少18百万円となりました。

なお、当四半期会計期間末における自己資本比率は62.4%となり、前事業年度末に比べ1.8%低下しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は好調に推移し、2021年4月28日に公表いたしました2022年3月期の第2四半期累計期間および通期の業績予想を超える利益水準で推移しておりますが、新型コロナウイルスの影響等先行きの見通を算定することが困難な状況が続いていることから、業績予想は据置きとしております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月20日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	597,024	505,873
受取手形及び売掛金	1,664,532	1,731,914
電子記録債権	373,951	493,889
商品	255,397	296,033
その他	12,515	8,057
貸倒引当金	△460	△500
流動資産合計	2,902,961	3,035,269
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	72,066	70,949
土地	123,211	123,211
その他（純額）	15,861	13,522
有形固定資産合計	211,138	207,682
無形固定資産	8,472	7,999
投資その他の資産		
投資有価証券	1,210,213	1,189,457
その他	150,023	149,728
貸倒引当金	△10,952	△10,352
投資その他の資産合計	1,349,284	1,328,833
固定資産合計	1,568,895	1,544,515
資産合計	4,471,856	4,579,785
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	935,352	988,823
電子記録債務	407,994	469,169
未払法人税等	26,000	14,255
賞与引当金	9,700	3,500
役員賞与引当金	—	3,150
その他	85,759	103,653
流動負債合計	1,464,805	1,582,551
固定負債		
退職給付引当金	2,379	5,584
役員退職慰労引当金	57,200	58,550
繰延税金負債	60,069	58,734
その他	17,516	14,975
固定負債合計	137,165	137,844
負債合計	1,601,970	1,720,396

（単位：千円）

	前事業年度 (2021年3月20日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,017,550	1,017,550
資本剰余金	1,174,661	1,174,661
利益剰余金	570,334	577,981
自己株式	△36,931	△36,931
株主資本合計	2,725,615	2,733,261
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	144,271	126,127
評価・換算差額等合計	144,271	126,127
純資産合計	2,869,886	2,859,388
負債純資産合計	4,471,856	4,579,785

（2）四半期損益計算書  
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2020年3月21日 至 2020年6月20日）	当第1四半期累計期間 （自 2021年3月21日 至 2021年6月20日）
売上高	1,266,864	1,563,790
売上原価	1,091,793	1,347,148
売上総利益	175,070	216,641
販売費及び一般管理費	204,220	199,363
営業利益又は営業損失（△）	△29,150	17,277
営業外収益		
仕入割引	10,633	12,391
その他	2,242	5,597
営業外収益合計	12,875	17,989
営業外費用		
支払利息	222	129
支払手数料	1,272	—
不動産賃貸費用	527	504
為替差損	79	545
その他	241	35
営業外費用合計	2,343	1,215
経常利益又は経常損失（△）	△18,618	34,052
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△18,618	34,052
法人税、住民税及び事業税	2,397	9,800
法人税等調整額	9,107	5,173
法人税等合計	11,504	14,973
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△30,122	19,078

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

前会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルスの影響や収束時期を含む仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間（自 2020年3月21日 至 2020年6月20日）及び当第1四半期累計期間（自 2021年3月21日 至 2021年6月20日）

当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。